

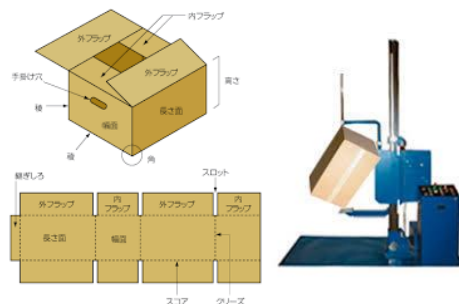
第50回

寸法設計・試作から圧縮・落下試験まで！

段ボール包装設計実習コース

公益社団法人日本包装技術協会 関西支部

標記コースでは、初日に段ボールの特性や**包装設計に必要な基礎知識**の他、**環境に配慮した包装設計**について解説、2日目は少人数のグループに分かれて、段ボール箱の**最適設計**をしていただきます。設計後は、**実際に段ボール箱を作成し、圧縮試験および落下試験まで**行っていただき、グループ毎に試験結果を分析、設計の考え方や合理化の可能性、そして**段ボールを使用した包装設計の奥深さ**を体験していただきます。



開催要領

- と き ① 2023年11月29日(水) 13:00~17:30
② 2023年11月30日(木) 9:30~17:00

- ところ ① ハートンホテル北梅田(大阪北区豊崎3-12-10)
② アイロップ(株)包装技術部 試作室・試験室(大阪市淀川区塚本3-6-9)

対 象 : *各企業の包装部門のご担当者
*今後、段ボール包装設計に従事される方 ☞ 初心者の方にお勧めします
*包装資材・包装機器関連業者の営業、企画、開発、研究部門のご担当者

定 員 : 16名(実習の都合上、定員になり次第、締め切らせていただきます)

参加費 : JPI会員 44,000円(消費税10%・テキスト代・2日目昼食代含む)
(お一人様) 一般 56,100円(消費税10%・テキスト代・2日目昼食代含む)

申込方法

- *当協会関西支部ホームページよりお申込みください。<https://www.jpi.or.jp/shibu/kansai/index.html>
- *申込受付後、請求書および実施要領をお送りいたします。参加証は発行いたしません。
- *申込締切日は11月22日(水)とさせていただきます。締切日以降に参加をキャンセルする場合、参加費のご返金はお断り申し上げます。代理の方のご参加をお願いいたします。
- *当日は直接、会場へお越しください。参加申込後の無断欠席はご遠慮願います。

個人情報の取扱いについて

1. 個人情報は、当事業に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催する各事業のサービス提供やご案内等のために利用させていただきます。
2. 参加申込により、ご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示、提供することはありません。
3. 当日は、参加者名簿を配布させていただきます。第三者への譲渡はお控えください。

事務局

(公社)日本包装技術協会 関西支部 多林(タヤシ)・花光(ハナミツ) TEL06-6532-1189
〒550-0014 大阪市西区北堀江1-1-27 イマイビル4階 FAX06-6532-1179

プログラム

日 時	内 容	講 師		
11/29 (水) 13:00 ~17:30 講 義	1. 段ボール原紙 製造工程・分類・物性試験 等 2. 段ボール 定義・長所・種類・分類・製造方法 等 3. 段ボール箱 製造工程・印刷・形式・形態・表示方法 等 4. 段ボール包装設計 寸法設計・強度設計・包装貨物試験概要、通則 等	レンゴー(株) 包装技術第一部 大阪包装技術第一課担当課長 上 原 英 明 氏 (包装専士)		
11/30 (木) 9:30 ~17:00 実 習	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> 午前：個人作業 1. 寸法の算出 2. 試作(0201形・0300形) 3. 試作品の圧縮試験 4. 講評と質疑応答 ※午前は、A/F、A/B/Fを使っています。 ※午後の実習課題は、当日提示します。 </td> <td style="width: 50%; border: none;"> 午後：グループ実習 1. 寸法の算出 2. 試作(課題) 3. 試作品の落下試験 4. 講評と質疑応答 </td> </tr> </table>	午前：個人作業 1. 寸法の算出 2. 試作(0201形・0300形) 3. 試作品の 圧縮試験 4. 講評と質疑応答 ※午前は、A/F、A/B/Fを使っています。 ※午後の実習課題は、当日提示します。	午後：グループ実習 1. 寸法の算出 2. 試作(課題) 3. 試作品の 落下試験 4. 講評と質疑応答	アイロップ(株) 包装技術部参事 吉 木 宏 氏 (包装管理士) 包装技術部部长 脇 田 明 和 氏 (包装管理士)
午前：個人作業 1. 寸法の算出 2. 試作(0201形・0300形) 3. 試作品の 圧縮試験 4. 講評と質疑応答 ※午前は、A/F、A/B/Fを使っています。 ※午後の実習課題は、当日提示します。	午後：グループ実習 1. 寸法の算出 2. 試作(課題) 3. 試作品の 落下試験 4. 講評と質疑応答			

